

令和2年度

事業計画



公益財団法人岡山県市町村振興協会

## 令和2年度事業計画

公益財団法人岡山県市町村振興協会は、法人の目的を達成するため、令和2年度事業計画として次の事業を行う。

### I. 市町村の振興に資する事業に対する資金貸付事業【予算額 2,237,000 千円】

市町村に対し、災害時における緊急融資事業及び災害防止対策事業並びに緊急に整備を要する施設等整備事業に、資金貸付を行う。

#### 1. 貸付計画

(1) 貸付予算額 2,237,000 千円 (短期貸付 100,000 千円、長期貸付 2,137,000 千円)

#### (2) 貸付対象事業

- ① 災害時における緊急融資事業
- ② 災害防止対策事業並びに緊急に整備を要する施設等整備事業

※長期貸付にあつては、地方債の協議において同意又は許可されたものに限る。

#### (3) 貸付条件

種類	短期貸付	長期貸付
償還の期限	同一会計年度内	(ア) 5年以内 (うち据置期間1年以内) (イ) 12年以内 (うち据置期間2年以内) (ウ) 15年以内 (うち据置期間3年以内)
償還方法	一括	半年賦元金 (又は元利) 均等割償還
貸付利率	借入市町村と協議のうえ決定する。ただし、災害救助法の適用を受けた市町村への利率は、無利子とする。	貸付申し込み時(4月)に貸付細則に準じ、理事長が定める利率とし、下限は0.1%とする。
貸付日	市町村と協議	令和2年5月20日(水)

#### 2. 償還計画等

当年度における貸付金の元金償還額及び貸付利息、並びに当該事業資金に係る全国市町村振興協会への返済額及び支払利息は、次のとおりである。

(単位：千円)

元金償還額	1,802,849	貸付利息	54,295	合計	1,857,144
全国協会への返済額	53,450	支払利息	2,022	合計	55,472

※上記資金は、前期・後期の償還日に償還を受け、同日において返済及び支払利息の支払いを行う予定である。

### 3. 充当する財源

特定資産の市町村振興宝くじ基金積立資産及び基金積立資産（ともに指定正味財産）並びに全国市町村振興協会からの借入金を充当する。

## II. 市町村振興宝くじ岡山県交付金を市町村のソフト事業等の財源として交付する事業

【予算額 175,492 千円】

岡山県から交付されるハロウィンジャンボ宝くじの収益金を、市町村が行う地方財政法第32条に定める事業の財源として、市町村へ交付を行う。

交付額は、別の定めにより均等に交付する均等割50%、人口数によって交付する人口割25%、面積に応じて交付する面積割25%の合計額を交付する。

1. 交付予定額 175,492 千円

### 2. 充当する財源

受取ハロウィンジャンボ交付金を充当する。

## III. 市町村の振興に資する事業に対する助成事業【予算額 55,500 千円】

市町村及び複数の市町村が連携共同して行う市町村の振興に資する事業へ助成する。

### 1. 市町村連携活動等支援助成事業【予算額 8,700 千円】

(1) (一財) 地域活性化センター年会費助成【予算額 2,800 千円】

市町村が会員となっている(一財) 地域活性化センターの年会費相当額を助成する。

(2) 市町村議会議員研修補助助成【予算額 2,300 千円】

市町村議会議員の研修経費の一部を助成する。

(3) 市町村関係団体会務運営助成【予算額 3,600 千円】

地域の要望活動等を行う市町村関係団体の会務運営の充実を図るため助成する。

### 2. 協働のまちづくり助成事業【予算額 46,800 千円】

市町村が住民と協働して実施する事業について、事業費の1/2（上限180万円）を助成する。

3. 充当する財源 基金運用益及び貸付金受取利息を充当する。

## IV. 市町村職員等の人材育成のための研修及びひとづくり支援事業【予算額 89,754 千円】

市町村職員等の能力開発と人材育成を図るために必要な研修及び支援を実施する。

### 1. 市町村職員等合同研修事業【予算額 62,754 千円】

合同研修事業として次の研修を実施する。

(1) 岡山県市町村振興協会研修センター研修

① 職務階級に応じて必要な知識・能力の向上を目的とした階層別研修

② 専門的かつ実務的な職能別研修

③ 首長や幹部職員を対象としたセミナー

④ 市町村の要望に応じて、専任講師を派遣する出前研修

## (2) 土木技術職員研修委託事業

土木技術関係の研修については、建設行政の技術支援業務を行っている（公財）岡山県建設技術センターへ委託する。

## 2. 市町村ひとつづくり助成金交付事業【予算額 7,000 千円】

岡山県内では受講する機会が少ない、高度で専門的かつ実務的な研修を行っている研修機関に職員を派遣した場合に、受講経費の一部を助成する。

## 3. 研修・研究支援事業【予算額 20,000 千円】

市町村等が行う人材育成のための研修及び共通の課題を抱える複数の市町村で研修又は研究を行う場合に、講師謝礼等に係る経費の一部を助成する。

## 4. 充当する財源

合同研修事業に係る研修経費は、特定資産の市町村振興宝くじ基金積立資産（指定正味財産）及び（公財）全国市町村研修財団からの助成金を充当し、市町村ひとつづくり助成金交付事業並びに研修・研究支援事業に係る経費は基金運用益及び貸付金受取利息を充当する。

## V. 市町村振興に関する調査研究及び情報提供を行う事業【予算額 3,430 千円】

市町村に共通する課題又は行政テーマについて調査研究を行うと共に、市町村振興に関する情報提供を広く行う。

### 1. 調査研究事業【予算額 2,850 千円】

市町村職員等を募集し、A I ・ R P A 等の I C T 活用により、複雑化する行政サービスへの業務改善の手段として、「A I ・ R P A 等の I C T を活用した業務改善研究会」を開催し、I C T の利活用を通じた課題解決の方法を模索し効果的な手法について、調査研究を行う。

また、市町村振興に関する有益な事業等及び法人運営に必要な調査研究活動を行う。

### 2. 市町村ハンドブックの刊行【予算額 580 千円】

行政情報、統計情報をまとめた「市町村ハンドブック」の当該年度版を刊行する。

### 3. 充当する財源 基金運用益及び貸付金受取利息を充当する。

## VI. 市町村の共同事業の執務及び市町村の連携協議並びに市町村職員等の合同研修の場としての市町村振興センター管理運営事業

市町村振興及び市町村行政運営の中核施設として、集合拠点として機能性を重視しながら、効率的な管理運営を行う。

### 1. 設備投資及び修繕計画等

耐用年数が経過した設備のうち、緊急時等にその役割が高い設備について、適切な設備の改修・更新を行うとともに、施設等を安全に適正に維持・管理を行うため、必要な修繕を実施する。

#### 修繕計画

- ・空調オーバーホール【予算額 2,100 千円】
- ・監視制御伝送装置【予算額 2,530 千円】

### 2. 積立活動計画【積立活動に係る予算額 64,876 千円】

将来発生する大型修繕への備えとして、20年間の長期修繕計画に基づく必要な資金の積立活動を行うと共に、耐用年数50年の施設の再調達に必要な資金を確保するために、減価償却費に相当する金額の積立を行う。

### 3. 充当する財源

施設運営に係る財源は、入居団体からの施設負担金、施設管理に付随する雑収入に加え、基金運用益及び減価償却積立資産運用益を充当する。

設備投資及び長期修繕計画に基づく必要な資金の積み立ての財源は、基金運用益、減価償却積立資産運用益及び当該積立資産からの運用益から充当する。

施設の再調達資金の基礎となる資金積立に必要な財源は、特定資産の基金積立資産（指定正味財産）及び当該積立資産からの運用益を充当する。

## VII. その他事業【予算額 4,540 千円】

### 1. 市町村振興宝くじの普及宣伝のためのPR活動を行う。【予算額 4,540 千円】

### 2. 充当する財源

（一財）全国市町村振興協会からの広報活動助成金及び基金運用益を充当する。

令和 2 年度

収支予算



公益財団法人岡山県市町村振興協会

# 令和2年度収支予算書

自：令和2年4月1日 至：令和3年3月31日

(公財)岡山市町村振興協会

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
Ⅰ 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	5	5	0
基本財産運用益	5	5	0
特定資産運用益	62,557	63,246	△ 689
基金積立資産運用益	39,274	39,246	28
整備積立資産運用益	27	27	0
減価償却積立資産運用益	23,231	23,949	△ 718
退職給付引当資産運用益	3	2	1
財政調整積立資産運用益	22	22	0
貸付事業収益	54,295	65,128	△ 10,833
貸付金受取利息	54,295	65,128	△ 10,833
受取補助金等	312,319	346,525	△ 34,206
受取ハロウィンジャンボ交付金振替額	175,492	204,805	△ 29,313
受取サマージャンボ交付金振替額	121,749	125,977	△ 4,228
受取岡山県建設補助金振替額	14,128	14,793	△ 665
受取全国協会等助成金	950	950	0
受取負担金	21,225	21,188	37
施設負担金	21,225	21,188	37
雑収益	1,779	1,691	88
受取利息	49	49	0
有価証券利息	1	1	0
雑収益	1,729	1,641	88
経常収益計	452,180	497,783	△ 45,603
(2) 経常費用			
事業費	442,387	473,464	△ 31,077
役員報酬	300	300	0
給料手当	44,700	44,700	0
臨時雇賃金	5,800	5,800	0
福利厚生費	7,470	7,470	0
会議費	150	150	0
旅費交通費	3,120	2,720	400
通信運搬費	1,096	1,096	0
減価償却費(県建設補助金)	13,774	14,423	△ 649
減価償却費(指定正味財産分)	21,415	25,225	△ 3,810
減価償却費(一般正味財産分)	4,726	5,774	△ 1,048
減価償却費(その他)	0	594	△ 594
消耗什器備品費	350	350	0
消耗品費	1,575	1,575	0
修繕費	4,875	4,875	0
印刷製本費	1,640	1,160	480
光熱水料費	10,920	10,920	0
賃借料	7,122	7,122	0
保険料	553	553	0
諸謝金	17,310	17,556	△ 246
租税公課	1,477	1,290	187
支払負担金	680	680	0
支払交付金	175,492	204,805	△ 29,313
支払助成金	82,500	82,500	0
支払利息	2,022	2,540	△ 518
委託費	33,120	29,086	4,034
雑費	200	200	0

# 令和2年度収支予算書

自：令和2年4月1日 至：令和3年3月31日

(公財)岡山市町村振興協会

(単位：千円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>管理費</b>	<b>52,178</b>	<b>52,871</b>	<b>△ 693</b>
役員報酬	1,990	1,990	0
給料手当	2,000	2,000	0
臨時雇賃金	200	200	0
退職給付費用	1,500	800	700
福利厚生費	335	335	0
会議費	150	150	0
旅費交通費	400	400	0
通信運搬費	10	24	△ 14
減価償却費(県建設補助金分)	354	370	△ 16
減価償却費(指定正味財産分)	551	649	△ 98
減価償却費(一般正味財産分)	123	150	△ 27
減価償却費(その他)	6	9	△ 3
消耗品費	45	45	0
修繕費	125	125	0
印刷製本費	200	200	0
光熱水料費	280	281	△ 1
賃借料	280	280	0
租税公課	10	10	0
交際費	50	50	0
広告費	3,500	3,500	0
支払負担金	270	270	0
支払助成金	1,040	1,040	0
支払納付金	37,229	38,463	△ 1,234
委託費	1,500	1,500	0
雑費	30	30	0
経常費用計	<b>494,565</b>	<b>526,335</b>	<b>△ 31,770</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	<b>△ 42,385</b>	<b>△ 28,552</b>	<b>△ 13,833</b>
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	<b>△ 42,385</b>	<b>△ 28,552</b>	<b>△ 13,833</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額	0	0	0
<b>他会計振替額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
当期一般正味財産増減額	<b>△ 42,385</b>	<b>△ 28,552</b>	<b>△ 13,833</b>
一般正味財産期首残高	<b>2,255,750</b>	<b>2,174,375</b>	<b>81,375</b>
一般正味財産期末残高	<b>2,213,365</b>	<b>2,145,823</b>	<b>67,542</b>
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
<b>受取補助金等</b>	<b>547,780</b>	<b>589,436</b>	<b>△ 41,656</b>
受取サマージャンボ交付金	372,288	384,627	△ 12,339
受取ハロウィンジャンボ交付金	175,492	204,809	△ 29,317
<b>一般正味財産への振替額</b>	<b>△ 311,369</b>	<b>△ 345,575</b>	<b>34,206</b>
当期指定正味財産増減額	<b>236,411</b>	<b>243,861</b>	<b>△ 7,450</b>
指定正味財産期首残高	<b>20,729,588</b>	<b>20,467,532</b>	<b>262,056</b>
指定正味財産期末残高	<b>20,965,999</b>	<b>20,711,393</b>	<b>254,606</b>
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>23,179,364</b>	<b>22,857,216</b>	<b>322,148</b>



# 令和2年度収支予算内訳表

自：令和2年4月1日 至：令和3年3月31日

(公財)岡山市町村振興協会

(単位：千円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	内部取引 控除	合計
Ⅰ 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0	5		5
基本財産運用益	0	5		5
特定資産運用益	61,971	586		62,557
基金積立資産運用益	39,274			39,274
整備積立資産運用益	26	1		27
減価償却積立資産運用益	22,649	582		23,231
退職給付引当資産運用益	0	3		3
財政調整積立資産運用益	22			22
貸付事業収益	40,770	13,525		54,295
貸付金受取利息	40,770	13,525		54,295
受取補助金等	273,435	38,884		312,319
受取ハロウィンジャンボ交付金振替額	175,492			175,492
受取サマージャンボ交付金振替額	83,969	37,780		121,749
受取岡山県建設補助金振替額	13,774	354		14,128
受取全国協会等助成金	200	750		950
受取負担金	21,225			21,225
施設負担金	21,225			21,225
雑収益	1,729	50		1,779
受取利息	1	48		49
有価証券利息	0	1		1
雑収益	1,728	1		1,729
経常収益計	399,130	53,050		452,180
(2) 経常費用				
事業費	442,387			442,387
役員報酬	300			300
給料手当	44,700			44,700
臨時雇賃金	5,800			5,800
福利厚生費	7,470			7,470
会議費	150			150
旅費交通費	3,120			3,120
通信運搬費	1,096			1,096
減価償却費(県建設補助金)	13,774			13,774
減価償却費(指定正味財産分)	21,415			21,415
減価償却費(一般正味財産分)	4,726			4,726
減価償却費(その他)	0			0
消耗什器備品費	350			350
消耗品費	1,575			1,575
修繕費	4,875			4,875
印刷製本費	1,640			1,640
光熱水料費	10,920			10,920
貸借料	7,122			7,122
保険料	553			553
諸謝金	17,310			17,310
租税公課	1,477			1,477
支払負担金	680			680
支払交付金	175,492			175,492
支払助成金	82,500			82,500
支払利息	2,022			2,022
委託費	33,120			33,120
雑費	200			200

# 令和2年度収支予算内訳表

自：令和2年4月1日 至：令和3年3月31日

(公財)岡山市町村振興協会

(単位：千円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	内部取引 控除	合計
<b>管理費</b>		52,178		52,178
役員報酬		1,990		1,990
給料手当		2,000		2,000
臨時雇賃金		200		200
退職給付費用		1,500		1,500
福利厚生費		335		335
会議費		150		150
旅費交通費		400		400
通信運搬費		10		10
減価償却費(県建設補助金分)		354		354
減価償却費(指定正味財産分)		551		551
減価償却費(一般正味財産分)		123		123
減価償却費(その他)		6		6
消耗品費		45		45
修繕費		125		125
印刷製本費		200		200
光熱水料費		280		280
賃借料		280		280
租税公課		10		10
交際費		50		50
広告費		3,500		3,500
支払負担金		270		270
支払助成金		1,040		1,040
支払納付金		37,229		37,229
委託費		1,500		1,500
雑費		30		30
経常費用計	<b>442,387</b>	<b>52,178</b>	<b>0</b>	<b>494,565</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	<b>△ 43,257</b>	<b>872</b>	<b>0</b>	<b>△ 42,385</b>
基本財産評価損益等	0			0
特定資産評価損益等	0			0
投資有価証券評価損益等	0			0
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	<b>△ 43,257</b>	<b>872</b>	<b>0</b>	<b>△ 42,385</b>
<b>2. 経常外増減の部</b>	0			0
(1) 経常外収益	0			0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0			0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	0			0
当期一般正味財産増減額	<b>△ 43,257</b>	<b>872</b>	<b>0</b>	<b>△ 42,385</b>
一般正味財産期首残高	2,151,174	104,576		2,255,750
一般正味財産期末残高	<b>2,107,917</b>	<b>105,448</b>	<b>0</b>	<b>2,213,365</b>
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
<b>受取補助金等</b>	<b>510,551</b>	<b>37,229</b>	<b>0</b>	<b>547,780</b>
受取サマージャンボ交付金	335,059	37,229		372,288
受取ハロウィンジャンボ交付金	175,492			175,492
<b>一般正味財産への振替額</b>	<b>△ 273,235</b>	<b>△ 38,134</b>	<b>0</b>	<b>△ 311,369</b>
当期指定正味財産増減額	<b>237,316</b>	<b>△ 905</b>	<b>0</b>	<b>236,411</b>
指定正味財産期首残高	20,699,812	29,776	0	20,729,588
指定正味財産期末残高	<b>20,937,128</b>	<b>28,871</b>	<b>0</b>	<b>20,965,999</b>
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>23,045,045</b>	<b>134,319</b>	<b>0</b>	<b>23,179,364</b>

## 資金調達及び設備投資の見込みについて

自：令和2年4月1日 至：令和3年3月31日

(公財) 岡山県市町村振興協会  
(単位：千円)

### 1. 資金調達見込みについて

借入の予定	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
-------	--	-----------------------------

### 2. 設備投資の予定について

設備投資の予定		<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
会計区分	設備投資の内容	支出等予定額	投資資金の調達方法等
公	空調機オーバーホール(1F,2F)	2,100	自己資金(一般正味財産)
公	監視制御伝送装置(3F,4F)	2,530	自己資金(一般正味財産)

## 基本財産及び特定資産の増減の見込みについて

自：令和2年4月1日 至：令和3年3月31日

(公財) 岡山県市町村振興協会  
(単位：千円)

科目	増加額	減少額	増減額
固定資産			
基本財産			増減なし
特定資産			
建物		34,876	-34,876
附属設備		1,145	-1,145
構築物		65	-65
備品		8	-8
長期貸付金	2,137,000	1,802,849	334,151
退職給付引当資産	1,500		1,500
財政調整積立資産			増減なし
整備積立資産	30,000	9,630	20,370
減価償却積立資産	34,876		34,876
基金積立資産	1,749,399	1,840,953	-91,554
市町村振興宝くじ基金積立資産	335,059	256,477	78,582
見込増減額合計	4,287,834	3,946,003	341,831